消防署だより

新生活も災害の備えを

転勤、就職、進学、家族の引っ越しなど、新たな環境で新年度の生活をスタートした人も多いと思います。これを機に、災害への備えを確認しておきましょう。

○避難経路と避難場所
○災害情報などの入手方法
○非常用備蓄品・非常用持ち出し品のチェック
○家族の安否確認方法
○住宅用火災警報器の設置、点検、交換
○大型家具、家電などの転倒防止
○感震ブレーカーの設置

3月の火災・救急件数

火災　2件（前月と同件数）
救急　173件（前月より13件増）

問消防本部予防課　☎21-0121

新消防庁舎の施設見学会

新しい消防庁舎の完成に伴い、地域の皆さんに施設をご覧いただく見学会を開催します。最新の設備を備えた庁舎内で消防の活動や設備についてご紹介します。皆さんのご参加をお待ちしています。

日時　5月10日(土)、11日(日)両日とも午後1時～3時まで
場所　高梁市消防本部
住所　高梁市川端町38番地1
内容　庁舎内の見学、消防車両・設備の紹介、質疑応答（事前申込不要）※庁舎内の駐車場をご利用ください。

問消防本部消防総務課　☎21-0122

新消防庁舎

第19回高梁市消防操法大会

3月16日、成羽運動公園多目的グラウンドで第19回高梁市消防操法大会が行われました。小型ポンプ操法の部へ7チーム、ポンプ車操法の部へ1チーム出場し、巨瀬分団（小型ポンプ）と成羽自動車分団（ポンプ車）が優勝。また、同日消防庁長官表彰、日本消防協会表彰を行いました。受賞者は次のとおりです。

巨瀬分団

成羽自動車分団

令和6年度 消防功労者消防庁長官表彰者

（敬称略）

永年勤続功労章

本倉康弘（団本部）、宮永康雄（高倉）、物部徹也（備中）、丸橋利晴（玉川）、中西啓二（川上）

令和6年度 優良消防団員定例表彰公益財団法人日本消防協会長表彰者

功績章

伊木義治（団本部）

精績章

三村繁美（団本部）、柳井康延（津川）、近久誠治（成羽自動車）、物部徹也（備中）

勤続章

上田幸司（津川）、大森康志（巨瀬）、平松修一（落合）、元石敏宗（川上）、森中正秀（巨瀬）、政森直人（松原）、藤村卓司（高倉）、西　秀樹（津川）、岡本年弘（落合）、山田　誠（有漢）、難波陶吉（巨瀬）、川上正典（有漢）、吉岡康人（成羽自動車）、山下勝由紀（備中）、長谷川宏幸（備中）、高橋浩司（備中）、鈴村宏司（備中）、井上昌志（高梁）、難波清志（津川）、吉藤佳津雄（巨瀬）、藤森政幸（巨瀬）、内藤一隆（中井）、三村諭司（高倉）、森上正行（成羽）

問消防本部消防総務課　☎21-0122

協力隊がゆく

4月1日時点
隊員数10名

はじめまして 新規隊員紹介

皆さん、こんにちは。4月1日から高梁市地域おこし協力隊に着任しました矢田里菜です。

青森県で生まれ育ち、世界20ヵ国を旅して、ベトナムでの就業経験もある私が、高梁市に移住を決めた理由。それは「人」と「環境」にあります。

「大人の里山留学」で高梁に3ヵ月間滞在した際、自然の美しさや歴史ある街並みに魅了されました。そして、何より心を動かされたのは、高梁市の皆さんの温かさでした。地域の未来を想い、まちを大切にする姿勢、そして県外出身の私をすぐに受け入れてくださる懐の深さに惹かれ、「ここで暮らしたい」と決意しました。

私のミッションは、「情報発信を強化し、高梁市の魅力をより多くの人に届けること」です。高梁市には、まだ全国にあまり知られていない素晴らしい文化や景観、暮らしがあります。それらを地域の皆さんとともに掘り起こし、発信し、より多くの人に訪れていただけるような仕組みを作っていきたいと考えています。

また、移住者としての視点を活かし、新しい視点で高梁の魅力を再発見し、地域の皆さんと共有することで、まちづくりにも貢献していきます。

まだまだ学ぶことばかりですが、高梁市の一員として、皆さんとともに地域の未来を創っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

矢田　里菜 隊員

高梁2025“地域医療はまちづくり”

「高梁2025」は、持続可能な地域医療体制の構築に向けた取り組みの総称です。

第2次高梁市医療計画を策定しました

市では、平成30年5月に独自の計画として「高梁市医療計画」（平成30～令和6年度）を策定し、地域医療の課題解決に向けた議論・取り組みを進めてまいりました。

このたび、本市の地域医療提供体制の構築と維持に向けて継続的な取り組みを展開していくため、令和7～令和12年度までの6年間を計画期間とする「第2次高梁市医療計画」を策定しました。第1次計画から基本理念と基本方針を引き継ぎ、取り組む施策を特に効果的、重点的なものに集約・見直しを行い進めていくこととします。

基本理念「地域医療はまちづくり」

基本方針1　住民の医療需要が変化しても、適切な医療が受けられること
基本方針2　医療従事者が誇りを持って働ける、持続可能な地域医療
基本方針3　子どもを産み育てやすいまちを目指した出産・子育てサポート体制の整備
基本方針4　地域での自立した生活に寄り添う基盤の整備

計画の策定にあたり、アンケート調査にご協力いただいた市民および関係機関の皆さま、大変ありがとうございました。

問健康づくり課☎21-0304

これまでの取り組みの経緯や内容は、市ウェブサイト「高梁２０２５～地域医療の高梁モデル構築に向けた１００の検討とアクション～」に掲載しています。

高梁市の市外局番は「0866」です